



子どもたちの

さらなる向上を目指して

桂川町教育委員会

教育長 穂坂和義

新学期が始まって、早くもその半分が経過してしまいました。

さて、先月号では幼稚園、小学校、中学校から本年度の努力事項について紹介がありました。

そこで、今回は「子どもたちのさらなる向上を目指して」教育委員会が実施する本年度の主な事業等についてお知らせいたします。

学力や体力の向上をはじめ、子どもたちの健やかな成長を指して小・中学校の連携と協力、さらに保・幼を含めた町内すべての子どもたちを桂川町全体で見守り育てていく体制を強化していきたいと考えています。



VOL.61

「桂川っ子」の文字は、桂川中学校美術部員がデザインしたものです。

まず、昨年度に引き続き行っている取り組みからご紹介いたします。

【土曜学習教室】

第2・4土曜日午前中に実施。小学校は5・6年生、中学校は全学年対象で希望参加。

【夏休み算数道場・補習学習】

桂川小学校は5年生、桂川東小学校は5・6年生対象で希望参加。中学校は全学年が全員参加。実施日は学校によって異なる。

【町内教職員の研修会】

月1回の校長会、教頭会、教務主任会の他に全教職員対象の小・中合同の研修会を年3回実施。その他必要に応じて行う。

【教育論文の募集と論文集発行】

町内教職員の指導力向上を目指し、優れた実践や理論を募集。

【ふくおか学力アップ推進事業】

3年間の指定事業で今年が最終年。福岡県教育委員会の支援を受け、町内3校で学力向上に取り組んでいる。

【生き生き桂川っ子推進事業】

「桂川町の子どもは桂川町のみんなで育てる」を合い言葉に町内23の団体が加入した協議会。

【人権教育の系統的プログラム開発事業（人間関係調整力）】

福岡県教育委員会の3年間指定事業で今年が2年目。町内3校と嘉穂総合高校が連携して取り組んでいる。秋には各学校が中間発表会を行う。

【鍛えよう、ほめよう、学校の教育力向上プロジェクト】

福岡県教育委員会の3年間指定事業で、桂川幼稚園がその推進校の指定を受けて2年目になる。

【町指定・委嘱研究発表会】

毎年町内の幼・小・中の各校が輪番で行っている。本年度は桂川東小学校が当番で秋に発表会を行う。

次に、本年度から新たに取り組む事業についてです。

【土曜授業】

月に2回を超えない範囲で土曜日の授業ができるようになった。昨年度は試行的に2回実施したが、本年度は6回実施する。出校日なので振替休日はない。

【家庭学習のすすめ】の改訂と「学習のきまり」の編集】

桂川町PTA連合会の支援を受け、一昨年作成して小・中学校の全家庭に配布。その改訂作業と新たに小・中学校9カ年を見通した「学習のきまり」を教頭会を中心に作成していく。

その他、各学校独自に実施していく様々な事業についても教育委員会として精一杯支援や協力をしていきます。

なお、社会教育の一環として行っている「通学キャンプ（小学6年生対象に年2回実施）」及び「夢・人・未来塾（小・中学校全学年対象の体験教室、木曜日の放課後と土曜日の午前に実施）」、「桂川ひまわりアンビシャス広場（桂川東小全児童対象、木曜日の放課後と土曜日の午前に実施）」についても例年通り実施しますので、町民の皆様のご理解とご協力をお願い致します。

詳細については、学校または教育委員会にお問い合わせください。